議会だより
あまぎ
令和２年
12月定例会
第7回臨時会
令和３年１月25日
第118号

ご結婚50周年おめでとうございます。

令和２年 11 月 22 日　会場：役場ユイの里ホールにて

「あまぎ自然と伝統文化体験館」実施設計業務委託可決 ――― 予算　４千万円

「ＧＩＧＡスクール構想実現へ向け」児童生徒一人一台のタブレット端末整備の
売買契約及び通信環境設備の業務委託契約可決

――― 売買契約　３千 288 万 5,041 円
――― 業務委託契約　５千 830 万円

目　次

● 天城町議会議長新年のご挨拶 …… Ｐ２
● 一般質問 …… Ｐ３
● 令和２年１２月定例会／編集後記 …… Ｐ１０

天城町議会議長新年のご挨拶

武田　正光　議長

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を、すこやかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力をたまわり、厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎え、天城町のさらなる発展のために、天城町議会も引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしているところです。

さて、昨年を振りかえりますと、新型コロナウイルス感染症が発生し、3密やマスク着用、手指消毒など新しい生活様式の取り入れなど一年中コロナウイルス対策に奔走したように思います。集落や町主催の行事等が中止になり、町民の皆さんもさぞかし寂しい思いだったのではないでしょうか。

また、9月には台風9号、台風10号が接近いたしました。台風10号は、気象庁発表で特別警報級ということもあり町民の皆さんの危機意識で避難するなど、人的被害や災害等は幸いにありませんでしたが、改めて自然災害に対する備えの大切さを痛感させられた年でもありました。

令和元年度農業生産額の実績で38億円の実績となりましたが、今年は、さとうきびの生育も順調で6万3900トンの昨年を上回る収穫量であるようです。畜産においては、コロナ禍で一時的に販売価格が下落いたしましたが現在は持ち直しているようです。バレイショにつきましても2220ヘクタールの作付面積となり豊作が期待されます。

農業立町の確立と農家所得の向上には、行政と一体となり、天城町の農業が大きく飛躍することを期待すると伴に、側面からの支援をして参りたいと考えております。

今年は、天城町「町政施行60周年」の記念の年でもあります。また、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録が今夏にも可否決定が下され、奄美大島、徳之島に嬉しいニュースが流れることを期待したいものです。

さて、本町は人口減少、少子高齢化対策の推進をはじめとし、防災対策、各地域の活性化など、学校施設建設や住宅建設・町道、農道整備等、数多くの課題を抱えており、天城町議会といたしましても、これらの課題解決に重点的に取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも町民の皆さまの負託に応えるよう積極的に取り組み、緑豊かで活力ある住みよい町の実現をめざして、一層邁進してゆく所存であります。

今年こそは、新型コロナウイルス感染症が収束し、天城町にとりまして、新しい年が活力にあふれ、町民の皆さまが笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

一般質問

大吉皓一郎 議員

創生天城について

問 **瀬滝・三京線の県道昇格は、できないか。**

答 徳之島トンネルが開通し徳之島町と天城町を結ぶ重要な路線である。県道昇格についてこれまで要望してきた。

３ヶ町で継続し粘り強く要請活動をしていく。

問 **平土野港多機能港湾の推進状況と平土野活性化の進捗状況について。**

答 ７月に期成同盟会を設立し去る11月25日に県庁で関係機関と勉強会を行い、県知事と土木部長に要望書を提出した。

国・県や地元選出の国会議員に粘り強く要望していく。

平土野の活性化については、農林水産省のソフト事業を活用し民間活力による農泊を進めていく。地域の協議会を立ち上げてソフト・ハード事業景観整備や空き家・空き店舗の利活用に取り組む。空き家対策について複数の課に跨がる事業について組織・機構を見直していく。

農地整備状況について

問 **県単事業で兼久地区、天城南部８号線・15号線の舗装はできないか。**

答 国の補助事業通作条件整備樹園地等型を導入し令和３年度より事業計画書を作成し、４年度ヒアリング、５年度から整備を目指している。

○兼久塔原遺跡看板前の道路とその東側７２０ｍ。千間海岸入口から５９０ｍ・中央から東に向かって４２０ｍ舗装

○南西糖業の上から真瀬名地区東に向かって９００ｍ整備を実施する。

建設行政について

問 **県道80号線（伊仙亀津徳之島空港線）天城信号機より東に３００ｍ程度は、カーブで幅員も歩道もなく、交通量も多く危険である。県への改良要請について。**

答 徳之島空港と徳之島町を結ぶ基幹道路で未改良であり徳之島全体の大きな課題であるということを11月に県庁土木部にも要請を行った。新知事にも改良実現に向けて要請活動を行う。

問 **町道７５９号線天城当山２号線路面性状調査を終えているが、急カーブ・凹凸も多く事故も発生している早急な整備はできないか。**

又、関連する７８２号線当山31号線の調査・整備はできないか。

答 令和元年度に路面性状調査を行っている。凹凸もひどく急カーブもあり事故もあったようで緊急に対応していく。

当山31号線は、路面性状調査を行い検討していく。

問 **兼久当部線（大津川字森間地区）の改良について。**

答 早期事業着手に向け、用地取得に努力している。用地取得後早急に事業導入したい。

問 **平土野バイパス線側溝を落蓋側溝に改良できないか。**

答 今年度は、集落環境整備事業で片側の改良を実施した。もう一方については、緊急性を考慮してしっかりと対応したい。

問 **天城下前城の町道の整備について。**

答 今年度の集落環境整備事業で水路に蓋を設置した。道路と側溝の区別がつかない。脱輪防止の対応を考えていく。両方のカーブの所は、何らかの工夫をしなければならない。

問 **平土野地区の申請中の空き家再生等推進事業の「除却事業」その後の取り組みについて。**

答 跡地利用の有効性を検討しながら、地域活性化のために事業を推進したい。

問 **公営住宅建設の今後の計画について。**

答 長寿命化計画に基づき活用プログラムをローリング修正しながら建築年度の古い団地の建て替えを行う。

奥　好生 議員

教育行政について

問 **本町の令和元年度全国学力・学習状況調査の結果及び結果分析について。**

答 小学校6年生については、過去10年において国語・算数ともに、初めて鹿児島県の平均を超える結果を残すことができました。中学校3年生については、国語・数学・英語の3教科とも県平均を大きく下回る結果となっております。中学校については、各教科の「基礎・基本」の力を定着させるために、徹底した取組が必要であります。さらには、「思考力・判断力・表現力」を育成するために、多くの問題にふれさせていく必要があると考えております。

問 **スポーツ振興について。**

答 2023年に鹿児島県において特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が実施されることが決定しています。

本町においても、有望選手の発掘に努め、支援を行ってまいります。

暮らし満足度No.1の町づくりについて

問 **「花いっぱいフラワーロード」運動事業について。**

答 「花いっぱいフラワーロード」運動事業につきましては、本年度6月に実施要綱を策定し、8月より実施しております。

この運動は、ふるさと天城を「美しく・明るく・住みよくする」事を目指すと共に、「ユイの心」を育み、地域住民が連携・協働する町づくりを目指しております。

この事業の活動状況につきましては、各集落での成果と課題などの集約を行い、事業を継続していきたいと考えております。

西阿木名集落

行財政改革と新規事業導入について

問 **全天候型多目的施設計画の進捗状況について。**

答 全天候型多目的施設につきましては、事業計画の見直しを行い、「あまぎ自然と伝統文化体験館」整備事業とし、奄美群島成長戦略推進交付金事業の採択を受け、実施設計業務委託費を本定例会において予算を計上しております。

島唄や踊り、闘牛などの伝統文化の魅力や徳之島ならではの特産品や農産物などの多岐にわたる観光情報を効果的に発信するとともに、スポーツや芸術等の各種イベントを天候に左右されることなく開催できる複合型の施設として整備し、島内外からの来訪者との体験交流を図り、観光振興に取り組んでいきたいと考えております。

問 **地方改善施設整備事業の今後の取り組みについて。**

答 令和2年度は、西阿木名の上達1号線において排水路布設工事を行います。今後、各集落に整備が必要な箇所がございますので、緊急性や優先度を考慮しながら、計画を進めてまいります。

問 **南部地区畑総事業完了地区内の道路整備の計画について。**

答 南部地区畑総事業完了地区内の農道につきましては、県営事業の通作条件整備樹園地等型を導入し、令和3年度より事業実施に必要な事業計画書を作成し、令和5年度からの整備を目指しております。

喜入伊佐男 議員

建設行政について

問 **狭隘（きょうあい）道路整備事業について。**

兼久昆目小組合の道幅が2ｍしかなく火災や緊急発生時に緊急車両が現場まで入って行けない状態であります。都市計画事業等で計画出来ないものか。

答 現場を確認したところ、災害や救急の際に支障をきたす可能性があります。今後、該当する事業がないか検討してまいります。

問 **生活排水側溝布設について。**

兼久文園南小組合の県道から西側に千間海岸入口方向延長150ｍ位側溝布設又は、50ｍｍのパイプ布設工事は出来ないか。

答 この周辺では生活排水を畑の一角に放流し、自然沈下に頼っております。側溝を設置する必要性があると考えますので、まず現場の地形や埋設物等の状況をよく整理してから、検討してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症対策について

問 **集落活動助成について。**

集落活動助成金交付はできないものか。

答 新型コロナウイルスの影響で各集落では例年実施されている豊年祭や敬老会等が、中止を余儀なくされております。

そのため、例年の寄付金等の収入がなく、区長会において集落運営費の確保について助成要望があり、現在、集落運営費状況調査を行っているところでございます。各集落の状況等を確認し、検討していきたいと考えております。

問 **GoToトラベル正月闘牛大会について。**

GoToトラベル正月闘牛大会の感染症対策はどのように実行していくのか。

答 現在のところ、伊仙町の（なくさみ館）において、正月大会の開催が予定されております。

感染防止対策につきましては、島外からの来島、来場の自粛の呼びかけ、入場口での検温作業・手指消毒の徹底、来場者のマスクの着用の義務化など、様々な感染防止策を講じるということです。

GoTo闘牛キャンペーンについては、闘牛大会の中止に伴い出場経費が見込めない中、飼育のための諸経費はこれまでと変わらず負担している、町内の牛主の方々への支援策を検討していきたいと考えております。

柏井 洋一 議員

環境衛生について

問 **各集落内の害虫（蚊）など駆除はできないのか伺います。**

答 町全体としての蚊、ハエ駆除につきましては、平成16年度まで行われておりましたが、平成17年度からは実施しておりません。害虫の発生状況を各集落区長等に確認を行い検討していきたいと考えております。

建設行政について

問　天城納城から県道（樟南第二高校バックネット沿い）への道路の計画はできないのか伺います。

答　今後、需要を見極めた上で、道路整備計画との調整を図りながら検討してまいります。

問　宮内商店から大島石油平土野給油所までの歩道改修はできないのか伺います。

答　本区間については先般の（む～るし語ろう会）でも集落からご意見が出たところでございます。

　平土野集落活性化計画も踏まえながら検討を行い、改修事業が可能であるか検討してまいります。

地域振興について

問　樟南第二高校の島外生徒の受入対策として学生寮の建設はできないのか伺います。

答　町としましても、学校存続の支援と、島外学生受け入れによる地域経済への波及効果が期待できることから、前向きに協議を進めていきたいと考えております。

問　平土野市街地の固定資産税の見直しはできないのか伺います。

答　3年に一度評価の見直しを実施しております。次回評価替が令和3年度になりますが、既に平土野市街地についても見直し調査を実施し来年度評価替に向け準備を進めているところでございます。

問　明年、天城町は町制60周年を迎えます。町としてどのような事業の取り組みを考えておられるのか伺います。

答　昭和36年1月1日に天城村から天城町へ移行し令和3年1月1日に町制施行60周年を迎えます。

　11月27日に課長会で組織する「プロジェクトチーム」を結成し第1回目の会議を開催いたしました。記念式典、祝賀会については、令和3年10月か11月に開催予定としたところです。

　記念事業としまして、例年行っている各種イベントには「町制施行60周年」の冠を掲げ、新たな記念事業については、プロジェクトチームにおいて検討していくこととしました。

　また、ＮＨＫ等に対して、のど自慢、巡回ラジオ体操、公開上方演芸会の開催を要望したところでございます。

平岡　寛次
議員

農政について

問　へい獣処理施設建設の進捗状況について。

答　へい獣処理施設につきましては、現在、民間の方で建設に向けて進めている状況です。

　利用料金等、具体的なことについて協議会を早急に設置し進めていく必要があると考えております。

問　農業センターの運営方針について。

答　農業センターでは、長期研修生の受け入れや、農業塾、技術セミナー等の研修事業により、新規就農者、担い手等を育成するための技術・経営研修や、土壌分析事業による土づくりの指導・啓発などを行っております。

農地整備行政について

問　畑総地区における未清算金について。

答　清算未処理地区の対応につきましては、平成29年度から清算事務担当職員を配置しており、現在清算事務が完了している地区は6地区、支払完了の地区が2地区となっております。今後も継続し、力を入れて事務処理を行ってまいります。

問　多目的機能支払交付金事業について。

答　多目的機能支払交付金事業につきましては、現在広域1組織及び単独1組織の2組織で農業用施設等の保全活動を行っております。

行財政改革について

問　新過疎対策法の延長について。

答　令和3年3月末をもって、現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は期限を迎え、新たな過疎対策法が制定されます。

新法案では、「人口減少率の指定要件基準」の見直しも示されており、本町は過疎地域の指定除外にならないようでございますが、奄美群島の一部自治体の指定が除外されることも危惧されております。法延長に向けては、全自治体で取り組んでいきたいと考えております。

秋田　浩平
議員

農政について

問　畑作物について。

答　基幹産物であるさとうきび、ばれいしょ、実えんどうなどが主に作付けされています。

さとうきびは生育環境に恵まれ、今期産は1千140ヘクタール、収量6万3千トンを見込んでおります。

ばれいしょにつきましては、近年の価格低迷や疫病等の影響から220ヘクタール、実えんどうにつきましても価格低迷から5・5ヘクタールと生産量が伸び悩んでいますが、関係各所と連携し、品質及び生産の向上が図られるよう引き続き支援していきたいと考えております。

問　イノシシの問題について。

答　イノシシ被害対策については、生態を知ることや畑へ寄せ付けない侵入防止対策、個体数を減らすための対策など集落や猟友会などと連携し、地域ぐるみで総合的な取り組みが必要だと考えております。

その中で行政支援としまして電気柵・アニマルネット等の資材購入費や、狩猟免許取得に対する補助など、被害対策にかかる予算を増額し、対応しているところです。

建設行政について

問　伊仙～天城線、真瀬名地区の進捗率及び兼久のボトルネックについて。

答　本路線につきましては、鹿児島県が10月に測量設計業務（用地測量含む）の契約を締結したところでございます。

ボトルネック箇所については、11月に地権者とお話をしてまいりました。鹿児島県と関係者との協議がスムーズに進むよう協力していきたいと考えております。

教育行政について

問　各学校施設及び学校給食センターの今後について。

答　本町の学校施設は、建築から長い年数が経過し、建物や設備の老朽化により、建て替え又は大規模改修が必要であると考えております。本年度、天城町学校施設長寿命化計画を策定し、各学校の施設整備を進めてまいります。

学校給食センターにつきましては、11月20日に第1回「天城町学校給食センター建設検討委員会」を開催し、給食センター

建設に向けての方向性を共有することができました。今後も、委員会を開催し、給食センターの建設に取り組んでまいります。

問 **山海留学について。**

答 山海留学制度につきましては、現在、与名間分校4名、三京分校に2名、西阿木名小学校に1名。計7名の児童がおります。

今後も、山海留学制度実施委員会及び推進協議会との連携を図り、山海留学制度を継続してまいります。

久田 高志 議員

福祉行政について

問 **島外治療旅費助成金について助成状況はどのようになっているか、また課題等はないか。**

答 本年度から実施しております「島外治療旅費助成金交付事業」の助成状況につきましては、12月1日現在で22件（44万8千720円）の助成を行っております。

課題につきましては、4月から実施したばかりでありますので、今後、精査しながら制度の充実に努めてまいります。

町道農道の管理状況について

問 **今後の補修、舗装等の計画はどのようになっているか。また、特に気になるような場所はどこか。**

答 町道の補修・舗装につきましては、整備計画に基づき事業を実施していきたいと考えています。

農道の補修・舗装につきましては、県営の畑地帯総合整備事業や通作条件整備樹園地等型の事業、農業基盤整備促進事業等を活用し整備を実施していきたいと考えています。

また、町道・農道の軽微な補修につきましては、直営で行うなどスピード感を持って対応したいと考えております。

広域連合について

問 **ゴミ処理施設（広域愛ランドクリーンセンター）の新設に向けた協議状況はどのようになっているか。**

答 ごみ処理施設新設に向けた協議は、徳之島愛ランドクリーンセンター施設整備基本構想策定委員会において答申されたスケジュールに基づき勧めているところでございます。

新設案においては、令和2年度中に各町での候補地を選定し、令和5年度には最終的な新設候補地が決定、建設開始時期は令和9年度から建設を行い令和12年度より新施設の稼働が開始するスケジュールとなっております。

倫理について

問 **議員と農業委員の兼務状況についてどのように捉えているか、問題等は発生していないか。**

答 議員と農業委員の兼職については、問題はないと認識しております。

農業委員の役割である定例総会での各種申請の審議、農地利用状況調査、各種事業の推進や各種研修会への参加等においても、現時点では、問題等は発生していないと伺っております。

松山善太郎 議員

令和3年度予算編成について、重点政策及び懸案事項を問う

問 **一大運動として、地産地消（広義の）を推進してはどうか。**

答 本町でも平成28年3月に第2次食育推進計画を策定し、家庭菜園の推進、学校給食や保育所への地元農産物の供給など、地産地消における食育の推進に取り組むとしていますが、まだまだ活発な推進には至っておりません。

令和3年度は次期食育推進計画の策定の年であり新鮮で安心

な地元農産物を手に入れやすく、活用しやすい環境作りや農産加工品の販路拡大に向けた推進に努めてまいります。

問　喫緊の課題である少子化対策の抜本的な見直しが必要であるが、考えているか。

答　「まち・ひと・しごと地方創生総合戦略」の人口ビジョンにもありますように、人口の減少問題、少子化対策は喫緊の課題だと認識しております。

　このような中、出産祝い金や保育料の無償化、医療費助成、遊具の整備など子育て支援の充実を図ってまいりました。また、本年度から「新婚さん応援生活補助」や「在宅育児支援」を追加したところです。

　令和3年度の予算編成が始まっておりますが、少子化対策においては、更に効果が上がるよう取り組んでまいります。

問　畜産の新規就農者へ、牛舎を建設（町営）して、貸し出す事は出来ないか。

答　最初の投資が、大きな負担になっており、新規参入を困難にしている。いい提言であり早急に検討したい。

問　会計年度職員の処遇改善を実施するのか。

答　会計年度任用職員の処遇改善の実施につきましては、令和3年度から更新者について1号級の定期昇給及び期末手当の支給割合を、現行の100分の65から、100分の97・5に改定いたします。

　また、令和4年度の期末手当の支給割合を100分の127・5に引き上げる予定としております。

問　各種検定の実施状況を問う。

答　各種検定の実施状況につきましては、今年度から各種検定の一部助成を実施しております。7月から各学校で検定を実施し、10月には教育委員会で英語検定を実施しました。今後、1月に英語・数学・漢字検定の実施を計画しております。

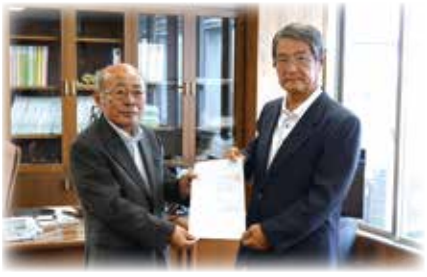
政治姿勢について

問　令和元年度決算が全会一致で不認定になった。過去の教訓が生かされていないように見受けられるが、職場の倫理感の醸成にどのように取り組んで行くのか。

答　9月定例議会において、令和元年度一般会計歳入歳出決算書が不認定となったことを真摯に受け止め、私を含め全職員が身を律し、緊張感を持って日々の業務に邁進していきたいと思います。

　公僕である職員は、「全体の奉仕者」として自覚と責任を持って、行政サービスに力を注ぎ、その姿勢が町民に還元できるよう指導してまいります。

11月24日天城町ごみ処理施設新設推進協議会より町長へ要望書（ごみ処理施設新設に伴う推進協議会の議決について）を提出



天城町議会構成が変わりました。

（任期期間：令和4年12月29日まで）

議長		武田　正光
副議長		平山　栄助
総務文教厚生常任委員会	委員長	昇　健児
	副委員長	喜入　伊佐男
	委員	平山　栄助
	委員	柏井　洋一
	委員	前田　芳作
	委員	久田　高志
	委員	奥　好生
建設経済産業常任委員会	委員長	平岡　寛次
	副委員長	秋田　浩平
	委員	武田　正光
	委員	松山　善太郎
	委員	上岡　義茂
	委員	大吉　皓一郎
	委員	吉村　元光
議会運営委員会	委員長	平山　栄助
	副委員長	秋田　浩平
	委員	昇　健児
	委員	平岡　寛次
	委員	喜入　伊佐男
議会だより編集委員会	委員長	奥　好生
	副委員長	吉村　元光
	委員	柏井　洋一
	委員	大吉　皓一郎
	委員	昇　健児
	委員	喜入　伊佐男
監査委員		久田　高志

令和２年 12 月定例会

番　号	件　　名	結　果
議案第97号	天城町総合振興計画策定条例の制定について	原案可決
議案第98号	天城町徳之島ダム小水力発電特別会計条例の制定について	原案可決
議案第99号	天城町上名道森林公園の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第100号	小出義雄メモリアル天城クロスカントリーパークの設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第101号	天城町平土野地域活性化推進審議会設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第102号	天城町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第103号	天城町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第104号	天城町出産祝金支給条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第105号	与名間海浜公園バンガローの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第106号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について	原案可決
議案第107号	天城町小中学校情報機器売買契約について	原案可決
議案第108号	令和２年度天城町一般会計歳入歳出予算補正（第８号）について	原案可決
議案第109号	令和２年度天城町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第３号）について	原案可決
議案第110号	令和２年度天城町介護保険事業特別会計歳入歳出予算補正（第３号）について	原案可決
議案第111号	令和２年天城町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算補正（第３号）について	原案可決
議案第112号	令和２年度天城町水道事業会計補正予算（第３号）について	認　　定
陳情第７号	徳之島地区の県港湾工事発注における特定ＪＶの結成について	採　　択
	議会運営員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可　　決
	常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について	可　　決
議案第113号	天城町立学校校内 LAN 環境整備業務委託契約について	原案可決

編集後記

町民各位におかれましては、新たに令和３年を迎えつつがなくお過ごしの事でしょうか。

私事により、新年のご挨拶を申し上げる事も叶わず、大変申し訳なく、残念に想っております。

昨年はコロナに始まり、コロナに終わった〝感〟の１年でありましたが、新年になりましてからも益々感染拡大の様相を呈しております。島外（空港・港）からの侵入に十分気を配り、何とかして、防ぎ切らなければなりません。

今、将に全町民が、家族や友人の〝和〟を大切にし、町の一体感を醸成し、共助の精神を培い、絆を深める時ではないでしょうか。域（町）内生産、域（町）内消費・地産地消を念頭に置いて、地域力を高め、町の活性化を図りたいものであります。

光陰矢の如しで、４期目の任期も折り返し点を過ぎ残り２年足らずとなりました。少子高齢化対策、中央地区の活性化（住宅の建て替え・商店街の復興）、持続可能な産業の振興等に加え、小規模校の存続という新たな課題も出現してきました。

全体の奉仕者であることを、心頭に、町民各位の代弁者として、有意義な政策提言、厳格な町政批判・監視を、凛として実行していく覚悟でおります。

私、個人は元より、議会に対しましてより一層の御指導・御意見等賜りますようお願い申し上げます。

議会だより編集委員会
松山　善太郎

発行／鹿児島県　天城町議会
編集／天城町議会だより編集委員会
〒 891-7612　鹿児島県大島郡天城町平土野 2691-1
TEL（0997）85-3111　FAX（0997）85-3110
http://www.yui-amagi.com/